



# 住まいるニュース

## Vol.89



# 補助金を使って上手にお家づくりをしよう♪



マイホームは欲しいけれど、新築住宅は高い。かといって、中古住宅を購入するのは不安……。そんな子育て世帯・若者夫婦世帯が活用できる制度の1つに「こどもみらい住宅支援事業」があります。

## こどもみらい住宅支援事業って何？

「こどもみらい住宅支援事業」とは、国土交通省が主体となって進めている補助制度。

子育て世帯や若者夫婦世帯が住宅を新築・購入・リフォームする際の費用負担の軽減と、省エネ性能を備えた住宅ストック（既存住宅）の形成を目的としています。

## 対象となるもの・対象者・条件・期間・金額は？

注文住宅の新築・新築分譲住宅の購入の場合に補助金を受けられるのは、「子育て世帯」または「若者夫婦世帯」のいずれか。

「子育て世帯」はこどもみらい住宅支援事業への申請時点で2003年4月2日以降に誕生した子どもがいる世帯、「若者夫婦世帯」は申請時点で夫婦であり、なおかつどちらかが1981年4月2日以降に生まれた世帯が該当します。

・注文住宅の新築・新築分譲住宅の購入で対象となる住宅の条件と受けられる補助金の額は以下の様になります。

(1)～(3)のうちいずれかに該当する住宅であること

(1) ZEH、Nearly ZEH、ZEH Ready、ZEH Oriented（補助額 100 万円 / 戸）

強化外皮基準に適合し、再生可能エネルギー等を除き、基準一次エネルギーから20%以上の一次エネルギー消費量が削減される性能を有する住宅

(2) 高い省エネ性能を有する住宅（補助額 80 万円 / 戸）

a) 認定長期優良住宅

b) 認定低炭素住宅

c) 性能向上計画認定住宅

(3) 省エネ基準に適合する住宅（補助額 60 万円 / 戸）

日本住宅性能表示基準で定める断熱等性能等級4かつ一次エネルギー消費量等級4の性能を有する住宅

・契約締結期限：令和3年11月26日～令和4年10月31日までの間に、工事請負契約または売買契約を締結

・着工期限：令和4年10月31日までに着工

※ただし、着工までに建築業者が事業者登録を行っていないと補助の対象にならないため注意が必要です。

※申請の締切は予算の執行状況に応じて変更になる可能性があり、また申請時点で補助金額以上の工事の出来高が必要です。



## 申請手続きはどうやってやるの？

こどもみらい住宅支援事業の申請は、建築業者や宅建業者が行います。

## ほかの補助金と併用できる？

こどもみらい住宅支援事業は原則として他の補助金との併用はできませんが、中には併用可能な補助制度も存在します。

注文住宅の新築・新築分譲住宅の購入の場合は、地方公共団体の補助制度のうち、国の費用が充当されていないものについては併用が可能。

併用できる補助制度は「すまい給付金」「住まい復興給付金」「外構部の木質化対策支援事業」の3つになります。





# 建設中現場のご紹介



Y様邸(福知山市)



F様邸(丹波篠山市)



O様邸(丹波篠山市)



H様邸(丹波篠山市)



K様邸(福知山市)



A様邸(福知山市)



M様邸(福知山市)



N様邸(丹波篠山市)



U様邸(福知山市)



D様邸(丹波篠山市)



# 10年間の間取りの変化 ～住宅傾向調査 2021～

シューズクロークの設置が2倍超、畳の設置は減少

※延床面積 30～40坪の住宅（単世帯）を調査対象に



今回の担当は、

営業  
前田弥々  
です。

10年前の住宅と比較により、設置件数が増加している室は  
居室面積も増加、減少の場合も同じ傾向を

## 【増減率】

- ①洗面所及びシューズクローク（設置件数：100件中43件増加）・・・面積増加率が高い
- ②和室・畳コーナー（設置件数：100件中20件減少）・・・面積減少率が高い  
バルコニー（設置件数：100件中25件減少）
- ③リビング・・・面積が微増した居室

●シューズクローク設置件数が43件増加、その面積も23%増加

近年、ライフスタイルの多様化によりアウトドア用品や子どものスポーツ道具などの収納可能なシューズクロークの需要が高まっていると考えられます。

●和室・畳コーナーを採用をする家が減少、面積も10年間で平均6.5帖から4.2帖へ減少

生活のカジュアル化が進み、来客を迎えるためのフォーマルな空間としての和室から、家族がくつろいだり、子どもを寝かしつけたりと日々の暮らしに活用するスペースとして設置する人が増加しています。

●家事楽を考えた洗面所が増加一方でバルコニー面積は減少

共働き世帯の増加により家事の効率化が重要視されています。

洗面所で洗濯から乾燥まで完結させることや収納を充実させることで家事の効率化を図る間取りに変化しています。

●リビング吹抜けを設置する住宅が増加しています。吹抜けを採用することで、より開放的なリビングにしたいというニーズが高まっています。

アキュラホーム住生活研究所調べ

## ■未来を担うゼロエネルギー住宅

ウィズ  
With

省エネの工夫で  
消費エネルギーを減らし、  
使うエネルギーは自ら創り出す。  
究極のエコロジー住宅です。



LINEからチャット感覚で  
お問合せ・カタログ請求

